

# まちづくり未来新聞 第2号

2022年  
(令和4年)  
3月15日  
発行  
発行者  
広尾町企画課  
☎2-0184

## イメージをくみ「公園でできるの楽しみ」

### キャッチフレーズ発表

広尾町は、まちづくりへの町民意見を出し合う場「まちづくり町民みらい会議」の2回目を2月21日に開催した。この日は、1回目で出された意見を基に班ごとにテーマを選択し議論を深めた。町は全2回でまとめられた意見やキャッチフレーズを来年度作成する公園の基本計画に反映させる方針だ。

### 候補地明らかに



キャッチフレーズなどを発表するようす

3か月ぶりとなる第2回会議には、町民15名が参加した。冒頭、建設水道課から町が公園の候補地として選定した2か所の町有地について説明があり、今後町民の意見などを踏まえ1か所に絞り込む方針が示された。

その後、第1回と同じ編成の班に分かれ感染症対策による変則的な形でグループワークが行われた。前回のワークショップを踏まえて事務局が提示した7つのテーマから班ごとに3つを選択。参加者はテーマに沿った意見をふせん紙に書き込んだ。(意見内容は2面)

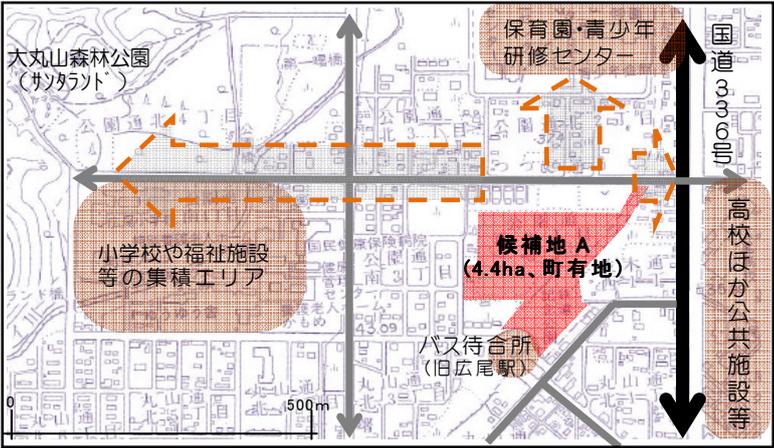
各班が選択したテーマの中で唯一すべての班が選んだのが『屋内でも遊べる公園づくり』。「赤ちゃんでも遊べる屋内遊具」「ボルダリングやトランポリン」「木のおもちゃ」「知育的なおもちゃ」など、悪天候でも屋内で楽しむことができ、次に多かった『広尾らしさを表現した公園づくり』では、「広尾の木を使ったベンチ」「木のアスレチックのようなもの」「魚を売る」「サントランド推し!」「サーファーも集える」など広尾の特長を活かすためのアイデアが出された。町から示された候補地についても話し合わせ、それぞれの候補地の利点や問題点などについて意見交換が行われた。

まとめとして、班ごとに公園のキャッチフレーズを考え、参加者の公園に対する想いが込められたフレーズが出来上がり、各班の代表者が発表を行った。

最後に事務局の企画課は、「公園づくりに関する」町民みらい会議は今日で終了するが、基本計画の案ができて公開した際には再度



感染症対策で変則的に行われたWS



皆さんのご意見をいただきました。」と話し、田中副町長からは参加者へのお礼とともに、「引き続き、皆さんの力をまちづくりへ寄せてほしい。」とメッセージが贈られた。

町は3月に候補地を決め議会に対し説明する予定だ。

【今後のスケジュール】  
R4年度 基本計画、基本設計作成  
R5年度 実施設計作成  
R6年度 工事着手

〈速報〉候補地A(鉄道記念公園隣接地)が候補地となりました。

町民参加で、まちをもっと盛り上げよう!

－ 班ごとにまとめた意見をご紹介します (一部を抜粋) －

# A班

## テーマ A「幅広い年代が使える」

- ★ふれあい生まれる場
- ★赤ちゃんから大人まで ★認知症予防
- ★歳をとっても外出できる様に

### 【キャッチフレーズ】

いくつになってもふらっと立ち寄れる  
リフレッシュウッドパーク広尾

## テーマC「屋内でも遊べる」

- ★雨が多いから室内が必要 ★ゲームばかりじゃなくて ★時間に関係なく誰でも遊べる
- ★大人も子どもも！ ★お兄さん、お姉さんも ★高齢者から教えてもらう ★運動不足解消

## テーマG「広尾らしさを表現」

- ★気軽にまちの産物にふれ合える ★ちょっと行ってみよう！を実現する公園 ★自然に歩かざる
- ★子供たちにも伝える ★木が広尾らしい ★外からの人をがっちりつかむ

# B班

## テーマB「いろいろな遊び・体験ができる公園づくり」

- ★バーベキューサイト (どこかの店と連携して肉・魚や炭もデリバリーしてもらえる仕組みづくり) ★キャンプサイト

### 【キャッチフレーズ】

いつでも みんなが育つ、潤いの  
ワンダフル ハッピー サンタパーク  
～ 海と山のあいだに ～

- ★スケボーパーク ★水遊びができる場所 (浅い人工池) ★散歩・散策コース

## テーマC「屋内でも遊べる」

- ★屋内カフェ (子供を見守りながら親がくつろぐ) ★図書館 ★天気が悪くてもお弁当を食べたり
- ★ベンチで本を読んだり ★多目的スペース ★ポーネルドの遊び場 ★トランポリン、鉄棒
- ★ボルダリングのようなもので背景に広尾の海や山 ★東屋等ではなく完全な建造物が必要では

## テーマG「広尾らしさを表現」

- ★サイクリングロード ★MTBトレイル ★丸山遊歩道 (周回路) ★キャンプ場兼防災ハウス
- ★サーファーも集える ★水族館 (ミニ) ふ化場 ★特産品等の販売店の協力 ★サンタランド推し!!

# C班

## テーマB「いろいろな遊び・体験ができる公園づくり」

- ★全身を使って遊べる遊具
- ★泥だらけになって遊べる

### 【キャッチフレーズ】

自然・太陽 いつでも 恋と夢  
新しく生まれる

- ★更衣室 (汚れたら着替えができる広いスペース) ★シャワー室 ★トイレとセットで ★スケボーパーク
- ★ランニング (ウォーキング) コース&ライトアップ ★距離の表示も大事 ★バスケットやキャッチボールができる整地された所
- ★キャンプスペース ★冬にスノーパーク (すべり台他) ★いろんなバリエーションで

## テーマC「屋内でも遊べる」

- ★屋内スポーツ (ボルダリング、トランポリン) ★ほっとする遊び (木の玉をしきつめたプール、赤ちゃんでも遊べる室内遊具、魚と遊べる) ★多目的スペース (授乳室、屋内フリースペース、Wi-fi・5Gスポット、2～3か月毎に工作など作れるスペース)

## テーマD「安全・快適な公園」

- ★きれいなトイレ (全年代・赤ちゃんから高齢者、障がい者すべての人が使えるトイレ、防犯的にも安心)
- ★トイレ+α (外をながめながら休める屋内スペース、トイレに寄った人も買い物していける、まちの案内所)
- ★年代を分けた遊びのスペース (大きい子と一緒だとちょっと危険) ★野生動物から守る (フンとか)

### ■参加者の感想 (当日実施のアンケート調査より、一部を抜粋)

- ・立場や立ち位置の異なる様々な人たちの考えや意見が聞けて楽しかったです。
- ・一人ひとりの想いがつまった話し合いだったと思います。
- ・候補地を見てだんだん具体的になってきました。イメージがふくらんできて公園が出来ていくのがより楽しみになりました。
- ・小学生、中学生、高校生など、子どもの意見を聞ける場があればいいなと思います。

詳細は、こちらから

